

## 2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年11月12日

上場会社名 日和産業株式会社  
 コード番号 2055 URL <http://www.nichiwasangyo.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 中澤 敬史  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長・総務部長 (氏名) 安井 秀夫

TEL 078-811-1221

四半期報告書提出予定日 2020年11月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	19,301	6.4	343	48.9	402	39.7	281	40.7
2020年3月期第2四半期	20,628	3.9	230	11.3	288	10.2	199	7.0

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 385百万円 (131.0%) 2020年3月期第2四半期 166百万円 ( 41.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	14.57	
2020年3月期第2四半期	10.36	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	26,777	17,859	66.7
2020年3月期	27,395	17,590	64.2

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 17,859百万円 2020年3月期 17,590百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		0.00		6.00	6.00
2021年3月期		0.00			
2021年3月期(予想)				6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	42,000	0.1	600	13.6	700	6.1	400	7.7	20.71

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期2Q	20,830,825 株	2020年3月期	20,830,825 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2021年3月期2Q	1,518,822 株	2020年3月期	1,518,822 株
------------	-------------	----------	-------------

期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期2Q	19,312,003 株	2020年3月期2Q	19,312,090 株
------------	--------------	------------	--------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

## 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの感染拡大とそれに伴って発表された緊急事態宣言により、大きく停滞いたしました。7月以降は、緊急事態宣言が解除されたことから、個人消費は回復の兆しを見せておりますが、国内外での感染の終息時期が不透明であることから、依然として厳しい状況が続いております。

配合飼料業界におきましては、主原料であるとうもろこしは、新型コロナウイルスの感染拡大による世界的な経済停滞の影響から下落しましたが、米国での作付面積の減少や天候に対する懸念から一時上昇しました。副原料である大豆粕は、米国での天候に対する懸念に加え、中国での需要増から価格は上昇しております。外国為替相場につきましては、緩やかな円安基調で推移していたものの、世界的な経済停滞や、それに伴う米国経済の減速により、円高傾向になっております。

畜産物市況につきましては、鶏卵相場は、新型コロナウイルス及び猛暑の影響による需要減から軟調に推移しております。鶏肉相場は、新型コロナウイルスの影響による家庭での需要増に加え、猛暑からくる生産量の減少により堅調に推移しました。豚肉相場は、猛暑や新型コロナウイルスの影響による需要減があったものの、鶏肉相場と同様に生産量が減少したことで、前年を上回る価格で推移しております。牛肉相場は新型コロナウイルスの影響から消費が減少したことで、軟調に推移しております。

このような状況のなか、当社は4月と7月の2度にわたり、配合飼料価格の値下げを行いました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高193億1百万円（前年同期比6.4%減）となりました。利益面につきましては、営業利益は3億43百万円（前年同期比48.9%増）となり、経常利益は4億2百万円（前年同期比39.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億81百万円（前年同期比40.7%増）となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

## 飼料事業

売上高は185億1百万円（前年同期比6.8%減）となり、セグメント利益（営業利益）は3億91百万円（前年同期比48.9%増）となりました。

## 畜産事業

売上高は7億99百万円（前年同期比2.7%増）となり、セグメント利益（営業利益）は1億34百万円（前年同期比114.1%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産の部)

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ6億18百万円減少し、267億77百万円となりました。これは、主に受取手形及び売掛金が9億84百万円減少したことによるものです。

## (負債の部)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ8億87百万円減少し、89億17百万円となりました。これは、主に支払手形及び買掛金が6億87百万円減少したことによるものです。

## (純資産の部)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ2億69百万円増加し、178億59百万円となりました。これは、主にその他有価証券評価差額金が1億1百万円、利益剰余金が1億65百万円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきましては、2020年5月13日に公表した連結業績予想に変更はありません。

なお、業績予想は現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	9,583,768	9,755,525
受取手形及び売掛金	8,513,805	7,529,430
商品及び製品	150,229	127,014
仕掛品	307,185	365,306
原材料及び貯蔵品	1,806,359	1,762,449
その他	300,452	269,047
貸倒引当金	△130,482	△120,748
流動資産合計	20,531,317	19,688,024
固定資産		
有形固定資産	5,184,008	5,352,404
無形固定資産	9,290	11,074
投資その他の資産		
長期貸付金	1,610,247	1,485,509
破産更生債権等	1,149,641	1,345,756
その他	473,219	583,472
貸倒引当金	△1,562,024	△1,688,603
投資その他の資産合計	1,671,083	1,726,135
固定資産合計	6,864,383	7,089,614
資産合計	27,395,700	26,777,638
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,307,721	3,619,985
短期借入金	4,269,000	4,269,000
未払法人税等	135,062	144,246
賞与引当金	114,793	102,174
その他	869,634	679,204
流動負債合計	9,696,211	8,814,610
固定負債		
長期末払金	84,240	84,240
退職給付に係る負債	24,700	18,924
固定負債合計	108,940	103,164
負債合計	9,805,152	8,917,775
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,011,689	2,011,689
資本剰余金	1,904,186	1,904,186
利益剰余金	13,874,625	14,040,049
自己株式	△295,781	△295,781
株主資本合計	17,494,719	17,660,143
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	74,899	176,008
繰延ヘッジ損益	20,929	23,711
その他の包括利益累計額合計	95,829	199,720
純資産合計	17,590,548	17,859,863
負債純資産合計	27,395,700	26,777,638

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高	20,628,793	19,301,000
売上原価	19,270,045	18,070,973
売上総利益	1,358,747	1,230,026
販売費及び一般管理費	1,127,780	886,120
営業利益	230,966	343,906
営業外収益		
受取利息	16,962	12,808
受取配当金	12,045	9,180
売電収入	28,756	28,674
為替差益	16,518	21,910
その他	37,323	39,425
営業外収益合計	111,607	111,999
営業外費用		
支払利息	28,177	28,391
売電費用	15,936	14,201
その他	10,299	10,629
営業外費用合計	54,413	53,222
経常利益	288,161	402,683
税金等調整前四半期純利益	288,161	402,683
法人税等	88,177	121,387
四半期純利益	199,984	281,295
親会社株主に帰属する四半期純利益	199,984	281,295

## 四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	199,984	281,295
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△36,063	101,108
繰延ヘッジ損益	2,818	2,782
その他の包括利益合計	△33,244	103,890
四半期包括利益	166,739	385,186
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	166,739	385,186
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。